



第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会

# にいがた妙高はね鳥国体

銀世界 跳ねて 駆けて かがやいて



## 第73回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース H30.3.1 Vol.4

### スキー競技会終了！ 女子総合成績5位！

【第73回大会スキー競技別総合成績上位一覧】

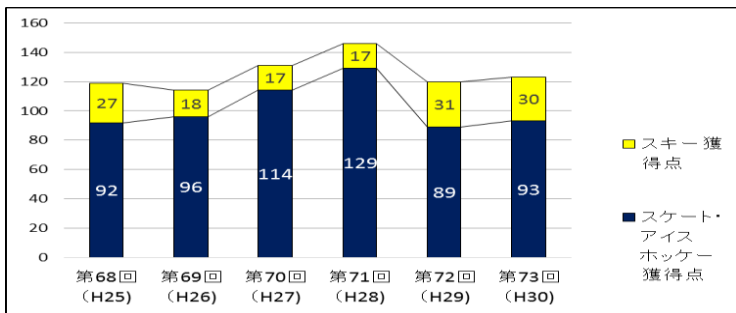
男女総合成績 (天皇杯)			女子総合成績 (皇后杯)		
1	長野県	183.5	1	長野県	68
2	北海道	155	2	秋田県	49
3	新潟県	145	3	北海道	45
4	秋田県	120	4	新潟県	40
5	岐阜県	84	5	福岡県	30
6	岩手県	52	6	岐阜県	25
7	青森県	39	7	青森県	24
8	福井県	34	8	岩手県	21
9	福岡県	30			

最終日 28 日は、ジャイアントスラローム少年男子に川嶋真誠選手（水産高校）が出場したが、残念ながらコースアウトしてしまいました。3 日間にわたるスキー競技会が終了。本県はジャイアントスラローム成年女子において、荒井選手が 1 位、長谷川選手が 2 位、岡本選手が 4 位に入賞。本県の競技得点は 20 点、これに参加点 10 点を加え、**30 点**となった。競技別女子総合成績は、冬季競技強豪県ひしめく中、見事 **5 位**に食い込んだ。



【写真】競技別皇后杯表彰式において、選手団副団長を務めた今田県体協常務理事（右から 2 人目）が第 5 位の表彰を受ける。

【冬季競技終了時における本県総合得点の推移】



左のグラフは、第 68 回大会（H25）からの冬季国体における本県の総合得点の推移を示したものである。今大会の 123 点は、第 71 回、70 回に次ぐ得点である。特に、ここ 2 年間のスキー競技では 30 点、31 点と高得点を獲得できたことが大きい。

「総合成績 8 位以内」を狙う『チーム福岡』の熱い思いが、新潟から福井へとつながる。

### 冬季国体 総合順位 14 位タイ！

【ライバル県の現在の総合成績状況】

県名	順位	獲得点
北海道	2 位	432 点
神奈川県	11 位	132 点
<b>福岡県</b>	<b>14 位</b>	<b>123 点</b>
茨城県	23 位	58 点
千葉県	26 位	45 点

冬季国体を終え、本県は総合順位 14 位タイとなった。昨年の冬季大会と比較すると、順位は 1 つ下げたが、獲得点は 3 点上がった。

左の表は、本県が「総合成績 8 位以内入賞」をねらう上で、近年競い合っている 1 道 3 県の現在の状況である。現時点の総合得点を昨年と比較すると、北海道と千葉県は約 10 点の増であるが、神奈川県は 24 点減、茨城県は 5 点減となった。

第 72 回大会（愛媛県開催）での獲得点を見ると、神奈川県と千葉県が、本県を 200 点以上上回っており、第 73 回大会において本県が「総合成績 8 位以内入賞」を目指す上で、大きな脅威となるであろう。